



施設長トーク 感じ方の違いつて、すてたもんじゃない！

お父様と4歳の娘さんの二人暮らしをされている家族の中に起こった日常の出来事です。お父様はこれまで、母親のことをあまり話題にせず避けてきていたそうです。ある日、お父様一人で乗っていた電車の座席横に幼稚園くらいと思われる女の子と母親が乗っていたそうです。途中の駅から片腕を失った女性が乗られてきて自分たちの向かい側の座席に座られると女の子は、「お母さん、なんであの人の手はないの」と、みんなに聞こえる声で言ったのでお父様は、一瞬どききとなって目をそらしたそうです、その母親は自分の娘に「いろんな人がいるの。みんな同じじゃないの。違うからと言ってその人は何も悪くないし、他の人と何も違わないのよ。その人のせいじゃないよね」とすると女の子は、「うん、ちがう、その人のせいじゃない」と言っていたそうです。お父様は、思わず目をそらしてしまった自分が恥ずかしくなりました。わけあって、一緒に住んでいない母親のことを恥じない子に育ててほしいと思ったと話してくれました。片腕を失った女性は(この親子の会話が聞こえていたとするならば)、どんな気持ちで聞いていたのか、感慨深い気持ちにしてくれました。みんなちがって、みんないい！感じ方の違いつて、すてたもんじゃないという言葉が聞こえてきました。



多機能型障がい福祉サービス事業所「えーる油山」管理者 小関 正利

たかま CHANNEL

玉ねぎの収穫を行ないました。大きな玉ねぎがたくさん採れたので、地域の方と葦の家の昼食用に販売しました。みんな、甘みがあって美味しい～とたくさん食べてくれました。玉ねぎの後にはさつまいもの苗植えをしています。去年は、葉っぱは元気がよかったです。根っこはイマイチ…(>_<) 今年もさつまいもパーティーができるようにがんばります！

4月に入所した仲間、なかなか施設の中に入るのが難しい近藤さんが水やり係をがんばる！と意気込みを見せています。えーる油山の中に入る第一歩として、水やりからがんばります。(支援員 岡村)



StudioAshi × えーる油山 合同作品展 Vol.2 ～新たな創造、感性の芸術～

仲間たちのユニークな表現を見ていただき、アート活動の面白さや魅力を感じていただけたらと思っています。

2017年6月12日(月)→30日(金)

9:00-15:00(平日のみ公開) 観覧料:無料

会場:福岡銀行樋井川支店2階フロア

主催:葦の家・えーる油山

お問い合わせ:社会福祉法人葦の家福祉会(担当:中村)

福岡市城南区樋井川 4-1-17

TEL 092-834-3361 FAX 092-834-3362

E-mail studio-ashi@watch.ocn.ne.jp

* 支援部だより *

新しい仲間が入って2カ月経ちました。フェルトや創作、公園外出など少しずつ日課にも慣れてきているようです。ラジオ体操で、「いっち、に一。」と大きな掛け声をかけ、キレキレの体操をする T さん。創作で、ボスカを使って点を描き素敵な表現をする N さん。ちょっと不出来のフェルトボールを修正しなおしてくれる S さん。いろんなところが得意な仲間が集まってくれました！！作業では、1コマ集中することが難しい仲間や他の仲間の声が気になる仲間もいますが、これからも仲間たち一人ひとりの得意なところを見つけることや環境設定など試行錯誤を続けていきたいと思えます。(支援部 岡村)

◇6月の予定

1日 ハローデイ春日店バザー 15日 ハローデイ周船寺店バザー

8日 ハローデイ姪浜店バザー 22日 ポンラパス薬院店バザー

13日 ハローデイ橋本店バザー 12～30日 StudioAshi × えーる油山 合同作品展 Vol.2

